

夏休みに1学期の復習をし、定着させよう!!

太陽が照りつける毎日です。子どもたちも、暑い暑いと、プールの時間を心待ちにしていました。

さて、本年度も3か月が過ぎ、7月21日からは、夏休みに入ります。1か月ほどの長期の休暇となりますので、早寝早起き朝ごはん等を徹底し、体調管理には十分にご配慮してください。

また、生活のリズムを整えるためにも、毎日の家庭学習の時間お子様をお子様と決め、計画的に夏休みの宿題を進めていけるように支援をしてあげてください。

「書く」についてそれぞれの学年で1学期に学習したポイントを載せていますので、ご家庭でもお子様の学びの確認をよろしくお願いいたします。

1学期に学習した国語の「書くこと」のポイント



1年生

◎ひらがな、カタカナを正しく書く。

◎句読点を正しく使う。 ㊦文のおわりにまる(。)をつける。よみやすいようにてん(、)をつける。

◎「 」を正しく使う。

◎促音「っ」をを正しく書く。 ㊦ねこ → ねっこ

教科書 P45

◎長音 伸ばす音を正しく書く。 ㊦おばさん → おばあさん

教科書 P46~47

◎拗音・拗長音 を正しく書く。 ㊦おもちゃ → おもちゃ

教科書 P50~51

◎は・を・へ を正しく書く。

教科書 P50~51

◎ます目の用紙の使い方。

教科書 P84~85

◎絵日記を書く。 ㊦したこと・みたこと、みつけたもの・きいたこと・おもったこと など

教科書 P96~97

◎説明の順に気をつけて、わかりやすく書く。

2年生

◎文章を書いたら、まちがいがいいかよみかえす。

◎日記に書く。 ・したこと・見たこと、みつけたもの・いったこと、きいたこと・思ったこと 教科書 P32～33

◎かんさつしたことを書く ・見たり、さわったり、においをかいだりしてていねいにかんさつする。
・かんさつしたことを くわしく書く。 教科書 P52～57

◎組み立てを考えて書く ・「はじめ」に何を知らせたいかを書く。
・「中」に、知らせたいことを、くわしく書く。
・「おわり」に、まとめのこたばを書く。 教科書 P80～85

◎あんないの手紙を書く 〈ないようについて〉 ・相手が来るためにひつようなことを考える。
・来てほしい気もちをつたえる。

〈書き方について〉 ・ていねいな言葉を使い、文字を正しく書く。 教科書 P60～63

◎組み立てを考えて、報告する文章を書く ・つたえたいことを、ないよりのまとまりに分ける。
・分かったこと考えたことをくべつして書く。
・分かりやすい絵やしやしんを使う。 教科書 P92～96

◎符号の使い方 ・句読点(。)(、)・中点(・)・ダッシュ(ー)・かぎ(「」)・横書き 教科書 P97

3年生

◎手紙で気持ちを伝える ・何に対して、どんな気持ちなのかを書く。
・手紙の型にそって、ていねいな言葉を使って書く。 教科書 P62～65

◎事実を分かりやすく伝える ・伝えたいことの中心を明らかにする。
・文章の書きだしに、最も伝えたいことを書く。
・見出しに、伝えたいことを短くしめす。
・写真や図表を組み合わせて、分かりやすくしめす。 教科書 P88～95

◎要約するとき 【説明文】 ・話題をおさえ、くり返し出てくる言葉や、まとまりの中心となる文に気をつけてまとめる。
・全体のまとめや、問いに対する答えの部分を中心にまとめる。

【物語文】 ・中心となる登場人物が、いつ、どこで、何をしたのかを落とさずにまとめる。
・どんな出来事が起こるかや、人物の変化が分かるようにする。

4年生

- ◎表現を工夫する ・どうすると感動が伝わるかを考え、言葉を選ぶ。
 ・言葉の順序を工夫する、たとえを使う、漢字、平仮名、片仮名のどれを使って書き表すかなど表記の仕方を考える。

教科書 P60～63

- ◎目的に応じて引用するとき → 調べたことを記録するときは、どんな目的で其の情報を引用するのかを意識して、必要な事柄を書き留めるようにする。

- ・情報を書き留める目的をはっきりさせる。
- ・目的に合った部分を、正確に書き写す。
- ・出典となる本の情報を記録する。

教科書 P70～71

- ◎調べたことを正確に伝える

- ・調べたことを報告するときは、「調べたきっかけ」「調べ方」「調べて分かったこと」「まとめ」などのままとりに分けて書く。
- ・目的に応じて必要な資料を引用したり、写真や図表を用いたりして、自分の考えと区別して書く。

教科書 P72～77

- ◎言葉を選んで、短歌を作る

- ・伝えたい思いや、そのときの様子を思い出して、言葉を選んだり、並べ方を変えたりするなど工夫する。

教科書 P60～63

- ◎情報と情報をつなげて伝えるとき

- ・Aとその具体例の関係(具体化) → 「例えば— —には、—がある。」
- ・Aとその説明(定義)の関係(定義づけ) → 「—とは、—のことだ。」
- ・複数のものと、その共通点(A)という関係(一般化)

→「このように—。ここから考えられるのは—」 教科書 P68～69

- ◎提案する文章を書く

【次のことに気をつけて、提案する文章を書く】

- ・現状や問題点を整理し、提案の理由を明確にする。
- ・提案の内容を、具体的に示す。
- ・提案が実現したときの効果を示す。

教科書 P70～75

なつやす かつよう せいちょう きかん
 夏休みはうまく活用できると、ぐんと成長できる期間

ひ はね の
 です。日ごろの疲れをいやして、ゆっくり羽を伸ばしつ

けいかくてき がくしゅう ころ
 つ、計画的な学習も心がけましょう!!

